

# SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



明けまして  
おめでとうございます

2012年  
1・2月合併号



## 目次



- ☆新年のご挨拶 ..... 2
- ☆新年の抱負 ..... 3~4
- ☆虫めがね ..... 5~6
- ☆冬季営業売上げ報告・ライオンズ/高浜クリスマス会感想 ..... 7
- ☆風の子クリスマス会感想・  
年賀状のお礼 ..... 8
- ☆お知らせ1・活動報告・  
寄付のお礼 ..... 9
- ☆署名・スケジュール ..... 10
- ☆学習会報告 ..... 11
- ☆小野塚連載 ..... 12
- ☆太田連載・  
年間スケジュール ..... 13
- ☆岡本連載 ..... 14
- ☆夕会便り・お知らせ2 ..... 15
- ☆編集後記 ..... 16



新年おめでとうございます。

と、お祝いする気持ちに変わりはないのですが、実はこのご挨拶、昨年の第三者審査の説明会に、用意したものに加筆していることを、お断わりし、お許し願っておきます。

重複を避けて、当日同時開催の家族会では省略したのですが、やはりしておくべきだったと気付きました。ご家族の方だけでなく、職員や関係者の皆さんにも、会本来の目的や現状を、改めてご確認いただき、これからの一年を当面する問題を打開し明るい未来へ繋ぐ、模索と挑戦の年にするために、皆さんの一層のご協力をいただきたく、切に願います次第です。

なお、挨拶の域を超えて、具体的な問題にまで踏み込みそうですが、これは飽くまで私の個人的な意見であることを重ねてお断わりしておきます。

創立35年余経っているので、設立当時以来の会員も多く、新しい会員との年代差も離れてしまっているばかりでなく、この頃、頻繁に行なわれる法改正も影を落とされています。

それによる法外措置や生活介護と就労継続支援B型の障害者種別によって、同じ会員が振り分けられたり、介護保険によって、自宅以外からの通所の保障がなくなるなど、対処に苦慮しています。

風の子は、早くから重いCPのIT機器の活用のほとんど草分けの役目を果たしています。

当然今のように普及する遥か以前のことで、そのことと推進役の岡本副会長が、この分野の著名な専門家であることは、風の子の誇りにも思えるのですが、会の中ではあまり知られていないようです。外部への発信も絡めて情報を共有するための広報活動にも力を注いで欲しい。

今年始まるクラブ活動の期待もある・・・

書くことは未だありそうだけれど、長くなるしタイムオーバーでもあるので、以下次号？とデモして終ることをお許し願います。失礼しました。

本年もどうかよろしく。

花田 春兆



新年、あけましておめでとうございます。今年は、辰年、どんな年になるにしろ、僕は「風の子会」で、頑張りますのでよろしく願います。

太田 稔



和紙すきや、内職をもっともっと頑張りたいです。

斉藤 臣一

牛乳パックをやりたい。  
福島 基予子



元気で明るく、皆と一緒に  
楽しく過ごしましょう！

岡 佳代子

今年も体調に注意しながら楽しく過ご  
たいです。

佐久間 庸

みんなでやれる新しい仕  
事をしてみたい。

小野田 浩

みんなとより楽しく遊びたいと思  
います。

山名 宗孝

「Stay hungry, Stay foolish」 by Steve Jobs  
小野塚 航

今年は去年よりも、もう少し  
だけられるようになりたいです

丸山 泰慶

# 新年の抱負

楽しくやっていたいとおもいます。

北原 明美

皆さん、明けまして、おめでとうございま  
す。今年の目標は完璧な文章を作りたいで  
す。  
もう一つは難しい本を読みたいです。いろ  
いろな事に挑戦してみたいです。  
1年間、頑張ります。宜しくお願ひします。

柳川 敬事

風の子での仕事の充実。健康に留意  
しつつ少し私の齢に甘えての楽しい  
生活を送りたい。

岸田 貞子

抱負はもっとパソコンをうまくやりたい  
夢は河原さんそっくりなお嫁さんがほしい  
インターネットをやり元職員さんの内田さん達と  
メール交換ルメールをしたいです。  
これからもパソコンを打てるようがんばります。  
よろしくお願ひします

松本 恵司

子供の頃から手が使えない代わりに足で  
身の回り事などをやって来た。その大事な  
足が2009年12月に全く動かなくなり  
立つ事も歩く事も車椅子に乗る事さえも出  
来なくなっただけで医師に診て貰ったが「貴  
方の足は年齢と共に老化現象している」と  
言われ諦められた。自分的にはその様な事  
はない！と思ひ、何とかして足を動かよう  
に家でリハビリ的な事をしていたら、20  
10年夏頃から少しずつ足が動く様になり、  
その時から「オペレートナビ」と言う特殊  
機能を使いパソコンを打つ事が出来たので  
とても嬉しかった。今後足も足を鍛えもう少  
し力を付けて立ったり歩ける様に努力した  
い。

幸 高史

# 新年の抱負

新年あけましておめでとうございます。昨年は、東日本大震災が起き多くの人々が津波の被害に遭い悲しい一年となりました。今年には出会いを大切により一層絆を深めていきたいと思ひます。

三木 直人

風の子の人数も増やして活気ある一年を送りたいです。

松本 成子

「健康第一！ 今年には毎朝の30分サイクリングを365日続け、港区のお寺、神社を全部回ってみよう。できるかな。」

岡本 明



葉書をもっともつとたくさん作りたひ。内職もやりたひです。

朝生 孝之

今年には、毎日をは笑顔で過ごせる様にしたいです。

河原 雅子

書きたい物を出  
るだけたくさん書  
きたくさん書くと  
和栗 顕太郎

笑顔が似合う所長になつてみんなのアイドルになつたいです。

岡本 裕介



家で出来る運動回数を増やす。スポーツ大会での記録を例年より上げる。人に尽くし人に喜ばれる事をしたひ。

田村 亮彦



クラブ活動を楽しみにしています。

青木 和代

今年からまた何年ぶりかで、お習字を始めたと思ひています。

太田 圭子

日々感謝。笑顔が多い一年にしたいです☆

平沼 実華



牛乳パックをやりたひ

野田 広一

遠くまで行くんだ！

井出 義文

去年この欄で確か書いたと思ひますが、僕が早起きしてボランティアさんと散歩するというのが夢でした。夢とは少し違ひけれど、今僕はいちばん好きなヘルパーさんと一緒に、口腔センターに通つている最中では。さて「今年のは抱負」は、これまで大の苦手だった「俳句」に挑戦したいと思ひています。何故かと言へば、僕は「風の子会」の水曜学習会で、十年くらい前に俳句を習つているボランティアさんが、月に一回僕達に俳句を教へて頂いたことがあります。そのときに僕は五年間指導を受けましたが、誉められたのはたった一回です。今年には、「風の子会」で誰かに誉められたいと思ひています。

太田 稔

# 虫め☆が☆ね

僕がやりたい仕事はフードアドバイザーです。料理は毎日作ります。

料理が苦手な人たちを助けたいです。パソコンで料理のレシピを作る事が得意です。

僕は料理を食べてる人の笑顔が大好きです。食べる事は大切です。僕は料理で皆さんを幸せにしたいと思います。

柳川 敬事

英語の講師になりたいです。だから英会話をやりたいです。河原さんに発音おしえてもらいたい。アメリカの英語レッスンをやりたいです。

すし屋の板前と映画俳優にもなりたいです。お菓子を作るパティシエもやりたいです。そして河原さんにおいしいおやつを作ってあげたいです。

松本恵司

なりたかった僕の職業は、弁護士か落語家です。勿論弁護士は、正義を守る正統な弁護士になりたかったのです。小説で言えば「ペリーメイスン」みたいな弁護士みたいになりたかったのです。

落語家ならば古典落語を愛し、現代落語はどんなにギャラが高くても断るが、古典落語であれば場合によっては、出演料が払えなくても高座に上がるといような気質の、そういう落語家になってみたかったです。

太田 稔

(C)Artkaede

## 虫めかね

私になりたい職業は、ホテルマンです。中でも最初にお客様をお迎えるドアマン、もしくはお客様をお部屋にご案内するベルマンです。一口にホテルマンといっても様々なセクションがあります。ホテルの顔とともいいフロントクラーク、チェックインやチェックアウトの受付の他、メッセージの預かり、両替業務、FAXの管理、などが主な仕事です。ホテルによってはエグゼクティブフロアーがあり、その受付業務もフロントが携わってるホテルもあります。ホテルの宿泊に関するスペシャリストです。ホテルマンになるからには一度は体験したい職場です。

ベルマンは、ロビーでお客様をお出迎えしてホテルのご案内をします。チェックインのお客様が来たときは荷物を預かり、お部屋までご案内するのが役目です。ホテルにもよりますが、空港行きリムジンバスの予約や観光案内、周辺テーマパークのチケット販売、ルームサービスなども業務にはいつているホテルもあります。ホテルのいたるところを動き回れるのはベルマンの特徴で、お客様に対して自由なサービスができるのがベルマンの良いところです。

ドアマンはその名のとおおり、ドアの前に立ちドアを開ける役目をする人です。他には駐車場の管理、VIP と呼ばれるお客様や顧客のお客様の車をお預かりするのも役目です。日ごろは絶対に乗れない珍しい車に乗れるのはドアマンの良いところです。車好きな方ならドアマンになってみるのも良いのかもしれませんが。（一流のホテルでは30分に一回白い手袋を替えてお客様に失礼がないようにしています）

ハウスキーピング 部屋の管理をする仕事です。簡単にいってしまえば、ホテルの客室を掃除して点検する仕事です。（他の部屋が綺麗なのは掃除をするプロが清掃しているからなんです。）ここの職場がなければホテルは成り立ちません。

宿泊予約 ホテルに直接かかってきた宿泊に関する予約の電話を取る係りです。直接にお客様と顔を会わせて話すことができないので難しいです。この職場は裏方ですが、ある程度のホテルに対しての知識や技術がないとできないため、フロントを経験したものが異動することが多いようです。

宿泊セールス ホテルのお部屋を販売してくるのが役目です。直接宿泊するお客様と接しないので、完全な裏方ですが、この職場がホテルの生命線です。ホテルに宿泊するお客様が立ち寄る旅行会社などにホテル商品を販売しにいきます。この職場が優秀なところほど、暇な季節でもお部屋が満室に近い状態にあります。しかし、ホテルマンの仕事としてかけ離れているため、人気のない職場ナンバー1 かもしれません。

オペレーター 電話のプロです。ホテルの代表番号にかけると必ずここに繋がります。日本で一番有名なホテルは、皆さんご存じの様に帝国ホテルです。このホテルマンは、毎日電球を変える人もいればクリーニングサービスとしてシミを落とす人やボタン付けをする人がいます。ハリウッド俳優（＝キアヌ・リーブス）の演技中アドリブで言ったくらいですから）そして何よりすごいのはハウスキーピングです。お客様が出したゴミでも3日～1週間は残しておくそうです。というのは何かの不注意で間違えて捨ててしまってお客様が取りに来られるかもしれないからだそうです。以上のような事は日本旅館のお客様への「おもてなしの心」が日本人の精神に自然と備わっているからだだと思います。世界に誇れる文化ではないでしょうか。

三木 直人

## カレンダー総売上報告

229本

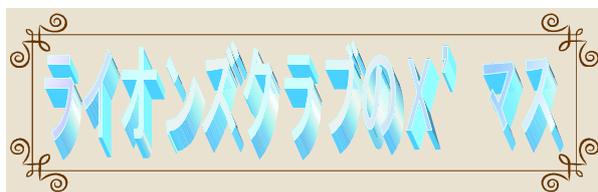
322,950円

皆さま、お買い上げ  
 ありがとうございます。



二〇一一年・一二・二一【水】高浜荘のクリスマス会が会議室（302）で十六時半〜十八時までささやかに終わりました。会から出席したのは松本親子・太田稔さん・柳川さん・青木さん・三木と職員の四人で、お子さんが多数出席していたのでクリスマスにちなんだDVD「赤鼻のトナカイ」を一時間チキンを食べながら観た後、ビンゴ大会Ⅱ（高浜荘からの）プレゼントがあり、数人あたり参加賞としてクリアファイル・お菓子＆紅茶を頂きました。

三木 直人



十二月二十三日青山会館でライオンズクラブ主催のクリスマスパーティーにお招きを受けて、いつて参りましたが、この日はとても寒くてたまらなかつたのですが、青山会館はとても暖かい雰囲気一杯でした。ライオンズクラブの司会の方がその熱気を更に燃やしてくださいました。僕はおいしいお食事の途中で皆に挨拶をしたのですが、僕からみるとはつきりいって下手でした。それにも関わらず、会場の方々はものすごい拍手をして下さいました。そして、食事と同時に進行された抽選会では、それぞれ豪華な賞品が当たりました。僕はクッキーの詰め合わせが当たりました。とても嬉しかったです。

今回も暖かい皆様のお陰で、とてもいいクリスマスが過ごせました。ライオンズクラブの方々本当にありがとうございました。

太田 稔



# クリスマス会感想

12月17日土曜日、風の子会でクリスマス会が行われました。楽しかったです。司会は朝生さん、野田さん、飯尾さんです。最初は岡本さん家族の演奏です。乾杯の音頭をしたのは岡本明さんです。それから、みんなで食事をしました。僕はおにぎり、からあげ、卵焼きアンドレタスを食べました。美味しかったです。食事の後は岡本さん家族のクラシック演奏です。キヨシこの夜をみんなで歌いました。



クイズ大会もしました。ボス(所長)がマーライオンのまねをしてみんなが大笑いしました。僕は司会者でした。クイズ大会は小野塚さんチームが優勝しました。今年も盛り上がりました。良いお年をお迎え下さい。

柳川 敬事

クリスマス会では、生演奏でクリスマスソングが聞けてみんなで歌ったりと、とても楽しかったです！グループ対抗のクイズでは、本気で考え込んでしまいましたが！また、このような素敵な会がありましたら次回も参加したいと思います！

玉城 羽留美



## 年賀状のお礼

株式会社芝浦タイヤ商会  
 株式会社やまもと製作所様  
 穴倉自動車株式会社様  
 みなとワークアクティ様  
 森部清様みなと工房様  
 みなと障がい者福祉事業団様  
 はすの実作業所様・とちの実作業所様 社会福祉法人かがやけ福祉会様  
 社会福祉法人家庭授産奨励会様

今年の名前は団体様のみ掲載とさせて頂きます。今年も宜しくお願い致します。

# 活動報告



十二月十七日には風の子のクリスマス会、翌週には高浜クリスマス会が催された（詳しくは各報告欄にて）。十二月最終土曜日はクイズ大会を行った。クイズ担当メンバーがクイズの準備を忘れたため、その場しのぎの急ごしらえのイベントになってしまった。

昨年十一月二十六日、第一回のクラブ活動が行われた。メンバーと職員、ボラが少人数で班を作り、それぞれにやってみたいことを決めて取り組んでみようというのだ。将棋部、手芸部、ギャンブル部などバラエティー豊かな部が出来ている。今回は第一回目という事で、それぞれの部が顔合わせ、具体的に何をしようか話し合った。

小野塚 航

# お知らせ

残念なお知らせで恐縮ではありますが、今年の三月をもちまして、職員の岡さん、河原さんが退職することになりました。

すでに現在新しい職員の募集をかけており、出来るだけ引き継ぎ期間を長く取り、円滑に交代出来るように努める所存でございます。

長く勤めて下さったこともあり、信頼の大きい二人が退職することは寂しく残念ではありますが、残った職員・新規職員一丸となり、頑張りたいと思います。

風の子会一同



## 寄付のお礼

賛助会にご賛同して下さった方

岡本和子様 小野田和子様

田中マサ子様 長野松男様

森部清様 薛芬芳・美莉・美莎様

寄付を下された方

島村亨延様 三木順子様

高野カネ様 立石豪様

ありがとうございました

### きょうされん

## 第三十五次国会請願署名・募金のお願い

今年もきょうされん（旧共同作業所全国連絡会）の「国会請願署名・募金運動」キャンペーンがスタートしました。今回は自立支援法に変わる新しい新法「障害者総合福祉法」に関するものです。

今回の請願項目は以下の二点です。

一、障害者自立支援法に変わる新法は、「障害者総合福祉法」の骨格に関する総合福祉部の提言に基づいて制定してください。

二、障害者自立支援法に変わる新法の制定にあたっては、必要な予算を確保してください。

皆様のご協力をお待ちしています。

\* \* \* \* \*

### 署名にご協力いただく皆様へ

今回の署名活動は、四月中旬まで行います。注意事項をご参照の上、ご記入願います。

①記入は、ボールペンかサインペンでお願いします。

②個人情報について、請願署名の取り組は「個人情報保護の保護に関する法律」には抵触しません。また、記入された氏名・住所は請願として国会に提出するものであって、他の目的で

使用されることはありません。

③署名用紙は沢山ございますので、追加で郵送することもできます。その時はお申し付け下さい。

④署名にご協力下さった方は、風の子会職員にお渡し下さるか、左記住所までご郵送をお願いします。

⑤集まった署名はきょうされんで取りまとめた上で、国会に直接届けます。

※集まった募金はキャンペーンの資金、総会、全国大会・国会請願行動への利用者の参加費用、また、各作業所の運営費として、有効に活用させていただきます。例えば、今回の署名で風の子会が十万円の募金を集めたとします。五割（五万円）をきょうされん全国事務局に、残り三割が風の子会、二割が東京支部へ分配されます。

署名用紙の送付・お問い合わせは・・・

風の子会・高浜生活実習所

〒一〇八一〇〇七五

東京都港区港南一―一―二十七

カナルサイド高浜三〇二号室

TEL 〇三（三四七四）九六七四

署名担当 岡本

## スケジュール

一月二十二日

もちつき大会

一月二十五日

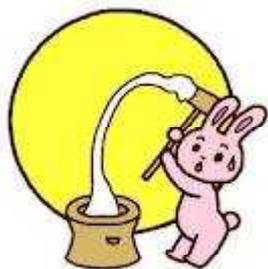
総務部

一月二十八日

クラブ活動

二月八日

運営委員会





十一月始めの学習会は前半で連想ゲーム、後半ではハロウィンについての話だった。連想ゲーム担当者がこの日休みだったため、急遽別のメンバーが受け持った。その割にはよくできていたと思う。盛り上がりには欠けていた気もするが、それはやっている側にも責任の一端はある。後半のハロウィンは参考資料が少なく、時間が大幅に余ってしまった。準備作業をもう少しする必要があったように感じた。

二週目はケーキ作り。ショートケーキもどきを作って食べた。準備、トッピング、食べる：どう多目に見ても小一時間で終わってしまう。にもかかわらず前後半2時間半という長時間を割いてしまうのはいかがなものか。もう少し工夫が必要だ。

三週目はコラボレーション企画で経験したことを風の子のコラボレーション企画で経験したことを風の子でやってみようということになったのだ。雑誌の切り抜きや写真などを切ったり貼ったりして一つのアートにしようという試み。風の子の学習会としては珍しく芸術的文化活動だった。ただし手持ち無沙汰だったり若干の理解不足なメンバーも何人かいて、やはり盛り上がりには少し欠けていた。学習会前後半の時間を用いるのであればそれなりメリハリは必要であり、漠然と時間を潰してしまっただけの学習会にどんな意味があるのかわからない。それはこの日に限ったことではなく、ここ数カ月間ずっと感じている疑念だ。

## 学☆習☆会☆報☆告

十一月四週目は俳句ワークショップ。明治学院からの呼びかけ企画。写真を見て、それをイメージした俳句を作ってみようという企画だ。この日は明治学院生もきてくれたようで、それなりに盛り上がりがあったらしい（この日僕は休んだため、伝聞調となっています）。

十二月始めの学習会は予定決め。十二月と一月の学習会で何を行うかをみんなで話し合って決める。年末年始を挟んでいるので、ケーキ作りや新春ゲーム大会など、それらしいイベントが提案された。

二週目。先々週に行われた明学提案企画でメンバーが作った作品が明治学院内で展示されているということで、みんなでそれを見学しに行く。明学の学食内の片隅にこぢんまりと展示されていたそこには、確かに僕らの作品が貼られていた。自分たちの作ったものがこうしてきちんと展示されている様を見るのは嬉しいことだ。キャンパス内の学生たちの雰囲気を感じられたのも良かった点の一つである（僕が通った大学と比べると立派すぎる大学だ）。

十二月最後の学習会はケーキ作り。クリスマスが近いこともあり、ホットケーキをそれらしくデコレイトして食べた。それだけでは時間が余ってしまうことを見越して、前半はみんなで俳句作りをした。メンバーそれぞれの個性が出ているいい句が出来た。ケーキ作りに関して言えば、メンバーが少しでも参加できるように形にしていきたいと思う。職員が買ってきたものを職員が盛りつけて職員に食べさせてもらう、という現状は“ケーキ作り”ではなく単にケーキを食べるだけに見える。メンバーが自ら主体的に前に出て行く姿勢を見せなければ、今後もうこういった職員依存型の学習会は続いていくのだろう。

担当・小野塚



## わたるのドミトリーライフ

【ドミトリーとは英語の dormitory つまり寮という意味】

### 「思ひ出ラプソディ part IV」

大学を卒業してからも付き合いが続いている友人たちが何人かいる。今回は彼らについて書いてみようと思う。一人目はトミ先輩。彼については前回のラプソディⅢでも触れているし、本編にも何度も出ているので改めて説明することもないだろう。二人目はイチ。一泊温泉旅行の話で出てきた彼は僕と同学年で、卒業するまでの間で一番親しかった仲間だ。悩みや愚痴をお互いに吐きあったり、後輩を引き連れて遊びまわったり、将来への漠然とした不安を吐露したり・・・など、僕の寮生活をいろんな意味で支えてくれたとても大切な友人だ。三人目はケンジ先輩。本編ではあまり出てこなかった先輩だが、いろんな遊びを教えてくれた先輩であり、卒業後も付き合いが続いている。四人目はウエ。2年目に一緒に寮の部屋で生活を共にした同輩。彼は卒業後にあっという間に結婚してしまったが、その後も付き合いは続いている。

卒業後、トミ先輩は神戸に、イチは滋賀へ、ケンジ先輩は山形へ、ウエは千葉へとそれぞれの地元に戻っていった。けれどもその後も年に数度は彼らと顔を合わせている。トミ先輩とイチは東京で仕事があると、ついでに新橋に寄ってくれて飯を食ったり飲んだり、そして時にはそのまま僕の部屋に泊まったりするし、ケンジ先輩は都内に単身赴任となったため、都合が合えば一緒に飯を食ったりする。卒業して10年くらい経ったその年、新橋でみんなで顔を合わせる機会が何度か続いたことがあった。「こうして飲むのもいいけど、たまには一泊旅行でもしたいな」「いいねえそれ！」「温泉はいつてもうまい飯食って、夜は徹マン・・・楽しそうだな」話は盛り上がる。「どのへんがいいかな？」「東京と神戸の間あたりで、両方からそれぞれ出発して現地で合流する、みたいな感じでどうだ？」関西組はトミ先輩とイチ、関東組はケンジ先輩とウエと僕という訳だ。「ってことは静岡あたりだな」「僕が調べておきますよ」ウエがそう言い、話は決まった。

夏半ば、ウエからみんなにメールが届く「静岡のつま恋に、ちょうどいいホテルを見つけたので予約しました」。誰も反対せず、即決となった。その秋、10月半ばにその一泊旅行が決まり、それぞれに想いを馳せる。僕は関東組としてケンジ先輩とウエとの3人でつま恋に向かった。関西組はイチが予定が合わずトミ先輩のみの参加となったが、なんとか一泊旅行の形はとることができた。つま恋ではテニスやショートゴルフ、温泉に豪華ビュッフェ、そして夜は延々と続く徹マン・・・という寮時代を思い出させるような遊びを十分に満喫した。その後、この一泊旅行は年に一度の恒例イベントとなり、3度ほど続いている。誰かが何かの事情で欠けない限り、この先も続いていくだろうと思う。

アラフォーと呼ばれる世代に入り、それぞれに社会と接しそれぞれに家庭を持ち、それぞれの人生を生きながら、ふとたまに旧友と会い、昔と同じようにバカ騒ぎする。こんな仲間を持てたことは本当に奇跡のようであり、何にも替えがたい大切なものだ。

僕は、これからもずっとこの大切なものを抱えて生きていきたいと思う。

～ 本編に戻る ～

# 僕の生い立ち

第十話

僕は母とよくけんかをしたものである。何故けんかをしたかといえ、子供の頃は、数字の一以下はないと思っていたからである。だから母とはよく勉強のことでけんかしたものである。そんな僕たちを止めてくれたのはいつも伯父である。「薫、お前の教え方が間違っているよ」といって僕のことを散歩に出してくれる。散歩に行くと、伯父はよくこういったものである。「大人でも人間なんだ、間違った教え方をするときもある、勘違いをするときだってある。そんなときはすぐに謝るんだ。稔は素直な性格だから？（自分ではそんな風には思っていないのだから）悪いことをしたとしてもすぐ謝れるタイプ。だから稔は非常に友達が出来やすいタイプだと思うよ。」伯父はそういっては僕のことをよく誉めてくれた。

太田 稔

## 風の子年間スケジュール

- 一月二十二日・・・高浜餅つき大会
- 五月下旬・・・外に出よう
- 七月上旬・・・歌と踊りの集い
- 八月中旬・・・暑気払い
- 夏休み期間・・・自主活動
- 八月下旬・・・高浜夏祭り
- 九月一、二日・・・一泊旅行
- 十月六、七日・・・区民まつり
- 十月二十、二十一日・・・  
きょうされん大会
- 十月下旬・・・ヒューマンプラザ祭り
- 十二月下旬・・・クリスマス会
- 冬休み期間・・・自主活動

## バリアフリーよもやま話 第6回 「バリアフリー／ユニバーサルデザイン」

バリアフリーとか、ユニバーサルデザインという言葉聞いたことがある方も多いと思います。聞いたことはあるけど、それがどんなものかあまりよく知らない、という方もおられるでしょう。今回は、バリアフリーとは、ユニバーサルデザインとはどういうことなのか、ちょっと考えてみたいと思います。

バリアとは、一般には邪魔になるもの、障壁になるもの、という意味ですが、ここではとくに障害のある人、高齢の人などにとっての障壁という意味で使います。

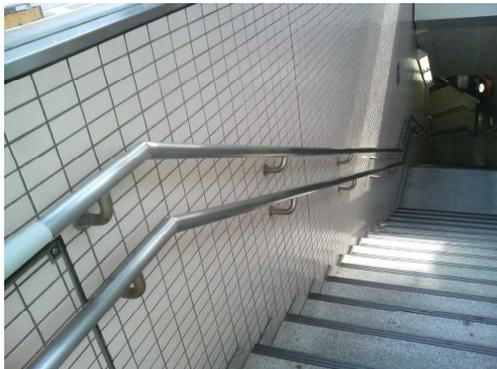
バリアには次の4つがあるといわれます。

- ①物理的なバリア： 段差がある、障害物がある、など。
- ②制度的なバリア： 盲導犬の入場が断られる、資格がとれない、など。
- ③文化・情報面でのバリア： 手話通訳がない、点字表示がない、など。
- ④意識上のバリア： 差別する、知らずに点字ブロックの上に物を置く、など。

このようなバリアを無くすことがバリアフリーですが、現在は主として①物理的なバリアを無くすことを表す言葉として使われています。

ユニバーサルデザインという言葉はアメリカのノースカロライナ大学教授で建築家のロナルド・メイス氏（1941-1998）が提案したものです。メイス氏はポリオの後遺症で車いすに乗り、呼吸器を使っていました。当時はアメリカといえども道路はでこぼこ、バリアだらけでした。市の当局にいくら言っても、ひとたび作ってしまったバリアを取り除き、車椅子でも通行できるようにする（バリアフリー）には大変な時間と金がかかるのでなかなか進まなかったのです。障害のある人は一般の人とは区別され、特別な扱いを必要とする考え方がアメリカでもごく普通でした。そのような中、メイス氏は、一般の人と同じことをするのに頭を下げたり、気を遣ったりしなければならないのはおかしい、と強く感じていました。

一方彼は専門の建築家の立場から、障害のある人のためにバリアをなくすことは、高齢者や一般の人にとっても使いやすいものを提供することになるということに気が付いていました。そこで、「バリアフリー」はあるものが障害のある人にとって具合が悪ければ直すという考え方をするもので、障害のある人、特別な人のためのものという区別することになる。そうではなく、最初からどんな人にも（ユニバーサル）使いやすいものを作る（デザイン）ことが必要であると考え、それを「ユニバーサルデザイン」と呼んだのです。「最初から」「どんな人にも」というのがキーワードです。



この考え方は広く受け入れられ、ユニバーサルデザインを目指した製品や設備がたくさん作られています。たとえば、階段にいくつかの高さの手すりが付けられているのを見かけます。背の高い人も低い人も、腰が曲がったお年よりも、子供も、どんな人もつかみやすいようになっています。

ところで、「バリアフリーとは、バリアを作っておいて、あとになってバリアを取り除くことで、これは大変でコストがかかる。だからバリアフリーはだめで、はじめからバリアのない状態を作る

ユニバーサルデザインが必要である」とされます。たとえば、階段に車いす用昇降機をあとから付けるのがバリアフリーで、最初からスロープやエレベーターにするのがユニバーサルデザインであるように言われます。

15Pに続く→

しかし、必ずしもそう考える必要はないと思います。バリアフリーとは「バリアの無い状態」「バリアフリーの無い状態にすること」と考えると、どちらも同じことを違う言い方をしているだけだということが分かります。言葉はどのようなものでも、障害のある人、高齢の人などが使いやすい機械を作り、生活しやすい設備を作ろう、そしてそれは障害の無い人にも役に立つものにしよう、という目的は同じです。

さらに、バリアフリーやユニバーサルデザインは、機械や設備だけでは実現できません。メイス氏が願ったように、これらの機械や設備を気兼ねなく使えるようになるには、人々が理解しあい、助け合うことも大切な要素です。バリアフリー、ユニバーサルデザインはみんなで作るものなのです。

岡本 明

## 夕会便り

十二月十日【ライオンズ&二十四日の過ごし方について】

毎年のように、東京神宮ライオンズクラブ様から、クリスマス会のお誘いをして下さり、昨年は、松本親子・三木さん・田中親子・職員の山名さんが参加してきました。今回の参加者について話し合われた結果、太田稔さん・真部さん・青木さんで、太田さんと真部さんにはボランティアさんと一緒に参加となるため、計六名が参加をすることになりました。

風の子会の冬休みが、十二月二十七日（火）から一月五日（木）までで、二十四日（土）は風の子会として今年最後の土曜日の活動ということで、作業か？レクリエーションか？で話し合いました。『料理居教室』や『クイズ大会』などの意見となり、その結果『ドライブに行く』という意見になりました。

田中 聡



風の子会一同

元通所会員の山本照夫さんが、十月四日にお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

お知らせ

NHK・ドラマスペシャ  
ル坂の上の雲を観ました。  
録画してある。あれは素  
晴らしいですね。あのドラ  
マは戦争の残酷さと日本の  
国を創っていく課程がとて  
も面白いところでした。

是非  
一度ご  
鑑賞下  
さい。



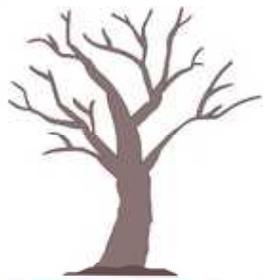
和栗 顕太郎



# 編集後記

緑の葉をたくさん付けて、暑  
い夏の日差しの中で立っている  
樹木よりも、冬の木枯らしの中  
に立っている、葉っぱのつかない  
裸の木を見るほうが、よっぽ  
ど面白いと思うと旦那には云っ  
ている。

太田 圭子



2012年が始まる。いったいど  
んな年になるのだろう。少なくとも  
昨年よりはましなはずだ。そうあ  
ってほしいし、そうあるべきだ。原  
発がなかなか修復できなくても、二  
酸化炭素を吐きまくって温暖化の一  
路を辿っても、世界経済が不況のま  
までも、世界の各地で紛争やデモが  
続いている、前を向いて歩いてい  
くのだ。その先に必ず光があると信  
じて。

そう思わなければ、この世界はあ  
まりにばかばかしすぎる。

小野塚 航

## ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

**編集者**  
太田野田 圭子  
小中 聡  
松本 司  
右田 恵  
吉田 幸  
柳川 敬事

和栗 顕太郎  
幸木 高史  
三村 直人  
田村 亮彦  
佐久間 亮彦  
太田 庸稔

編集人：【高浜生活実習所】  
生活介護、就労継続支援B型

〒108-0075  
東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜3階  
TEL 03(3474)9674 FAX 03(3474)9213

ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会  
東京都世田谷区砦6-26-21

